

第 3 章 基本理念

1 基本理念

柏市は、これまでの計画において「ごみ処分ゼロ社会」「循環未来都市かしわ」を基本理念とし、循環型社会形成の推進に取り組んでまいりました。

しかしながら、人口減少という局面を迎えるに当たり、柏市には、より無駄のない廃棄物行政が求められています。

また、大規模な災害が発生し市民の安全安心に関する意識が高まっている今日、確実な廃棄物行政も求められています。

さらに、柏市には、現在の豊かな自然環境だけでなく、便利で快適な社会状況や財政状況も含めて、次世代の負担とならないように、承継すべき環境を目指す努力が求められています。

経費負担を削減しつつ、ごみ量削減を目指し、かつ、ごみ処理体制に関するリスクを削減しようとする今後の取り組みを総称し、「スリムかしわ～豊かな環境の承継のために」として提唱し、柏市の本計画における基本理念とします。

2 基本方針

基本理念の実現に必要な要素として、以下の5項目を基本方針とします。

- ① 発生抑制を最優先とした3Rのために1TRY
- ② 協働の推進
- ③ 経費削減
- ④ 適正処理の推進・安定処理の継続
- ⑤ 安全安心なごみ処理

平成24年3月策定の柏市一般廃棄物処理基本計画では、①3Rのために1TRY②協働の推進③経費削減④適正処理の推進・安定処理の継続の4項目を基本方針としていました。

その後国は、第四次環境計画において廃棄物等については①発生抑制②再使用③再生利用④熱回収⑤適正処分の優先順位に従い対策を進める旨を明記し、第3次循環型社会推進計画（平成25年5月策定）においてリサイクルより優先順位の高い2R（リデュース・リユース）の取組みがより進む社会経済システムの構築を明記しました。このような国の方向性を受け、柏市一般廃棄物処理基本計画の基本理念「スリムかしわ」を実現するため、基本方針の3Rに関する項目を、①発生抑制を最優先とした3Rのために1TRYとします。

また、災害時の廃棄物処理に関する問題が顕在化し、国民の安全意識が高まる中、国は第四次環境計画に「有害物質の適正処理や災害に強い廃棄物処理体制の構築など安全・安心の観点からの取組を強化する」旨を明記しました。このようなことを受け、基本方針に新たに⑤安全安心なごみ処理という項目を追加します。